

- 1 目的 東京都中学校によるラグビーフットボール大会を実施することにより、中学校でのラグビーフットボールのクラブ活動を育成すると共に、ラグビーフットボールに対する正しい理解と心身の発達に応じた技術の向上を図ることを目的とする。
- 2 主催 東京都教育委員会
東京都中学校体育連盟ラグビーフットボール部
東京都ラグビーフットボール協会
- 3 期 日 平成30年 1月～ 2月 の各日曜日及び祝祭日
- 4 会 場 成蹊大学けやきG 成城学園第2G 玉川学園記念G 本郷学園G
明治学院大学東村山高等学校G 武蔵野五中G 大泉高校附属中G
青山学院大学緑ヶ丘G その他
- 5 参加資格 東京都ラグビーフットボール協会に加盟登録の中学校各チーム
東京都中学校体育連盟加盟の各中学校 及び 選手
(I部については中学校が主たる活動チームとして登録している選手であること)
- 6 競技方法
- ・ I部／II部別のブロック制で行う。
 - ・ ブロック終了後、「交流試合」を実施する。順位を決定することはないが、30年度春季大会組み合わせの「シード校」選出の参考にする。
(30年度シード校は常任委員会で推薦し、顧問会議で決定する。)
 - ・ 試合時間はI部が「20分ハーフ」、II部が「15分ハーフ」とする。
(「シンビン」は、I部が5分間、II部が4分間とする。)
 - ・ チームの登録人数は25人までとし、交替人数に制限は設けない。
 - ・ 試合開始時において、人数が「12人」に満たないチームは、そのチームの不戦敗とする。
 - ・ インフルエンザ等の事情で試合が実施できない場合は不戦敗となる。
 - ・ ただし、修学旅行や宿泊行事等の学校行事で試合実施が不可能な場合、事前に申請があれば試合実施日等を配慮する。
- 7 競技規則 平成29年度日本協会制定のジュニアラグビー競技規則に基づく。
- 8 表彰 特に表彰はしない。

9 大会参加費 ￥7000円(1校)

10 その他

- (1) 選手の出場資格はラグビー協会に登録したものであること。
★登録した選手は自動的に傷害保険に加入していることとなる
★各学校の安全会制度や保険制度を確認し、適切に対応すること
- (2) I部・II部に2チーム出場チームは、I部出場のチーム中心選手がII部にも出場するなどの、誤解を招くような選手起用はしない。(試合前に対戦校と相談を行い、誤解が無いようにする)
- (3) 試合中に生じた負傷は応急処置をするが、以後にかかった費用は参加者の負担とする。
★出場選手においてはマウスガードを着用すること
★ヘッドキャップ、ショルダーガード等は「WR(IRB)」マークのついているものを使用する。
- (4) チームには「コーチ有資格者」、「セーフティアシスタント有資格者」が1名以上帯同すること。
- (5) 試合球・タッチフラッグを各チームで用意する。ボールパーソン・ウォーターパーソンは各学校名入りのビブスを着用する。
*2月4日(日)東京駅伝の為、原則公式戦は行わない。

平成29年 12月 2日

東京都中学校体育連盟ラグビーフットボール部
東京都ラグビーフットボール協会中学委員会